



海外生活 だより

ソウル事務所

祭を通して知る 韓国の地方都市！

(財)自治体国際化協会ソウル事務所所長補佐
宮下 豊大(愛媛県派遣)

韓国での生活の中で、休日を利用して地方都市をいろいろと旅行して来ましたが、観光地を回るだけではその地域を十分に楽しむことはできないと感じました。そして、地方都市をもっと知り、楽しむために韓国の祭りに行ってみることにしました。今回、地方都市で見てきた、韓国の特色ある祭りについて紹介します。

ボリョン 第16回保寧マッド(泥)フェスティバル

2013年7月19日～28日に忠清南道保寧市の大川海水浴場で開催されたこの祭りは、文字通り泥だらけになって楽しむ祭りです。

会場には、マッドスライダー、全身マッド風呂、マッド相撲、マッド刑務所など、多種多様な泥の遊びが用意されていました。

この泥にも人気の理由があります。この祭りで使われる泥は、大川海水浴場と近隣の干潟で採取したもので、藻類などが潮の流れによって土



会場の様子

と混ざり、滑らかで柔らかい手触りが特徴です。イスラエルの死海よりも天然ミネラル成分が豊富で、肌の老化防止やハリの改善、皮膚の美容にも高い効果があると言われています！泥だらけになり楽しく遊び、美容効果もあるとなれば誰もが参加したくなる祭りでしょう。

私とともに参加した韓国人の友人たちはこの祭りに参加するのは初めてとのことでしたが、来年もまた来たいと言うほど楽しんでいました。そして、韓

国人のみならず、多くの外国人参加者も泥だらけになり、祭りを満喫していました。

さらに、この地域は、貝も有名です。海沿いには海産物の食堂が並んでおり、海の潮風を受けながら、干潟で採れた貝をおいしくいただきました。

ちなみに、私の故郷の愛媛県南宇和郡愛南町では、毎年「どろんこサッカー大会」が行われているのですが、以前参加したことを思い出し、やはり、日本でも韓国でも泥だらけになって遊ぶのは楽しいことだとしみじみ感じました。

(参考)ソウル→保寧の交通アクセス

	出発地	到着地	所要時間	費用
バス	江南、東部、南部高速バスターミナル	保寧バスターミナル	約2時間	10,900ウォン
電車	龍山駅(ソウル)	大川駅	約2時間30分	11,200ウォン

アンドン 2013安東国際仮面舞フェスティバル

2013年9月27日～10月6日慶尚北道安東市で開催されたこの祭りは、仮面公演、仮面体験、仮面展示など、仮面に関する多くのイベントが行われる祭りです。

この祭りを見て、まず驚いたのは舞台上上がる人々がみな仮面をかぶっていたことです。仮面の祭りというだけあって、仮面を前面に押し出していました。さらに、仮面パレードでは、参加者がさまざまな仮面をかぶり、歌に合わせて踊っている姿には迫力があり、韓国人が踊り好きだということを実感しました。

祭りが実施されている間は、市内中心部の本会場のみではなく、市内一円や安東市内にある世界遺産の「河回村」でもイベントが行われています。ちなみに、「河回村」は、瓦葺きや藁葺きの韓屋が良好な状態で保たれているだけでなく、現在も兩班(昔の貴族階級)の子孫が先祖から受け継いだ家屋を

守って暮らしています。昔ながらの美しい韓屋が立ち並ぶこの村は、時が止まっているような感覚があり、多くの人々を魅了しています。

祭り本会場の仮面舞公演場では、海外の仮面舞公演が開催されており、マレーシア、中国、ロシアの公演と多種多様な世界の仮面舞を楽しむことができました。

そして、食でも有名な安東には、名物の「安東チムタク」という鶏肉の煮物があります。安東が発祥のこの食べ物は鶏肉、野菜が豊富に含まれており、韓国らしく辛い味付もされており、韓国を感じられる食べ物です。



仮面パレードの様子

安東チムタク

(参考) ソウル→安東の交通アクセス

	出発地	到着地	所要時間	費用
バス	江南、東部バスターミナル	安東バスターミナル	約3時間	16,500ウォン
電車	清涼里駅	安東駅	約3時間30分	14,800ウォン

チンジュ 2013晋州南江流灯祭り

2013年10月1日～13日に慶尚南道晋州市で開催されたこの祭りは、川に浮かべるなどしたさまざまな形の美しい灯籠を鑑賞する祭りです。

もともとは、壬申倭乱（文禄・慶長の役）の晋州での戦闘の軍事信号として利用されたことが起源と言われています。

祭り会場の南江や晋州城には色とりどりの無数の灯籠が展示されており、祭り開催期間中には幻想的な雰囲気を醸し出しています。韓国の数ある祭りの中でも人気があり、韓国文化体育観光部（日本の省にあたる）(注) が選ぶ2013韓国代表祭りに選ばれました。

この祭りでは数多くの屋台が川沿いに出店しており、来場者で賑わっていました。日本の屋台と異なっている部分もありました。まず、屋台でさまざまな食べ物を販売するだけでなく、食堂形式の屋台も数多く見られたことです。そこで、現地の韓国人の方に混ざってサムギョプサル、チヂミなどを食べなが

らマッコリを飲みました。やはり祭りの屋台で食べる食事は韓国でも格別でした。さらには屋台から灯籠を眺めることができ、とても良い雰囲気でした。次に、屋台のゲームでは、射的やダーツに加え、硬球を的にぶつけるという日本でもあまり見たことのないゲームもあったのですが、子どもよりも大人があつくなっていたのが印象的でした。そして、最も驚いたのが、服、靴、雑貨、本などを割引価格で売っていることや占いをしていることでした。祭りで日用品を売っていることに驚きましたが、多くの人が集まり買物をしていることにはさらに驚きました。日本の祭りは非日常というイメージがありますが、韓国は日常生活の延長という部分も含まれているようでした。



色とりどりの灯籠

屋台での食事

(参考) ソウル→晋州の交通アクセス

	出発地	到着地	所要時間	費用
バス	江南、南部バスターミナル	晋州バスターミナル	約3時間40分	20,300ウォン
電車 (KTX)	ソウル駅	晋州駅	約3時間30分	52,600ウォン

韓国の祭りを通して

韓国にも日本同様各地にさまざまな祭りがあり、参加型、観覧型など、祭りの形態も多様です。ソウルでは感じられない地方都市独特の雰囲気があり、貴重な体験をすることができ、やはり旅行はしてみるものだなと感じました。しかも韓国は日本に比べると交通費が安く、気軽に地方旅行を楽しむことができます。韓国旅行の際は地方の祭りなど地域の文化に触れるために、地方都市を訪問してみたいかがでしょうか。新たな韓国を発見できることは、間違いありません。

(注) 文化体育観光部は、現場評価および専門家の審査を通じて、2013年度の「韓国のお祭り」を42か所選定しました。選定された祭りは、代表祭り（2か所）、最優秀祭り（8か所）、優秀祭り（10か所）、有望祭り（22か所）の4種類に区分されています。代表祭りの一つとして「晋州南江流灯祭り」が選定されました。